

① 整備候補地の条件等

選 定 範 囲	一関市、平泉町全域（一関市狐禅寺地区を除く）
必 要 面 積	約 5 ha (50,000 m ²) ※ 余熱活用施設の敷地面積を含む面積。
使 用 年 数	40 年程度（使用開始後 20 年程度で基幹改良を想定）
施 設 規 模	焼却処理能力 105 t /日（稼働開始年度に応じ適宜見直し）
対 象 廃 棄 物	焼却対象一般廃棄物（粗大ごみを含む）
そ の 他	当初は、エネルギー回収棟、管理・啓発棟、災害時ストックヤードなどを整備予定。リサイクル棟は将来的な移転を考慮し敷地のみ確保する。

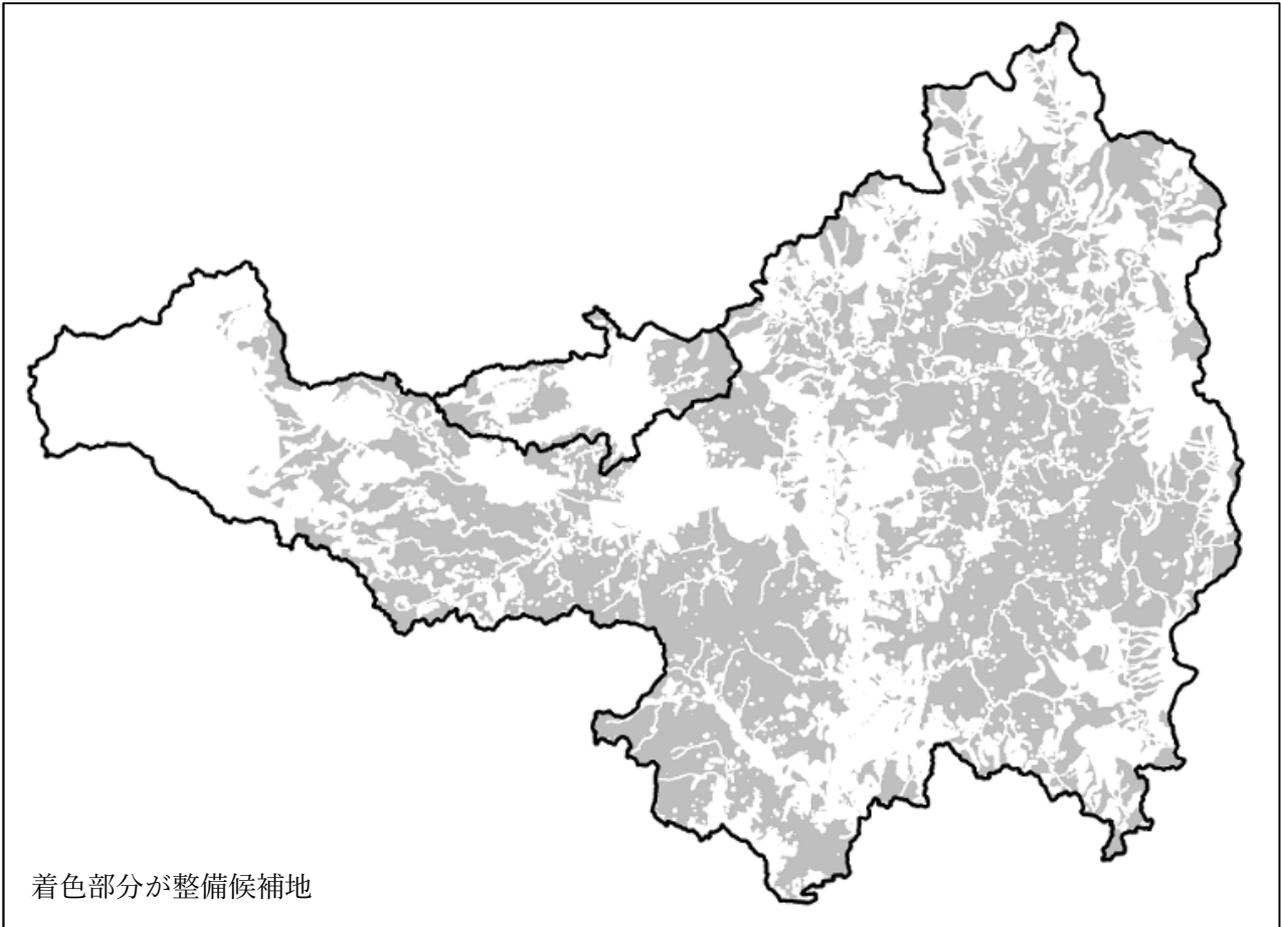
② 第 1 次選定（除外条件）

[自然的特性条件（18 項目）]

条 件	除外の方法
1. 自然公園地域	条件が該当する全域を除外
2. 自然環境保全地域	条件が該当する全域を除外
3. 環境緑地保全地域	条件が該当する全域を除外
4. 鳥獣保護区特別保護地区	条件が該当する全域を除外
5. 国有林	条件が該当する全域を除外
6. 保安林	条件が該当する全域を除外
7. 河川保全区域	条件が該当する全域を除外
8. 緑の回廊	条件が該当する全域を除外
9. 砂防指定地	条件が該当する全域を除外
10. 急傾斜地崩壊危険区域	条件が該当する全域を除外
11. 地すべり防止区域	条件が該当する全域を除外
12. 地すべり危険地区	条件が該当する全域を除外
13. 山腹崩壊危険地区	影響範囲を半径 100mとして除外
14. なだれ危険地区	影響範囲を半径 100mとして除外
15. 崩壊土砂流出危険地区	影響範囲を半径 100mとして除外
16. 土石流危険渓流	条件が該当する全域を除外
17. 地すべり地形分布図	条件が該当する全域を除外
18. 浸水想定区域	条件が該当する全域を除外

[社会的特性条件（6 項目）]

条 件	除外の方法
19. 都市計画区域	工業地域、準工業地域及び工業専用地域を除く用途指定区域を除外
20. 文化財等	影響範囲を半径 100mとして除外
21. 埋蔵文化財包蔵地	条件が該当する全域を除外
22. 重要文化的景観	条件が該当する全域を除外
23. 巨樹・巨木林	影響範囲を半径 100mとして除外
24. 景観地区・準景観地区	条件が該当する全域を除外



※ 詳細は、広域行政組合総務管理課へお問い合わせください。